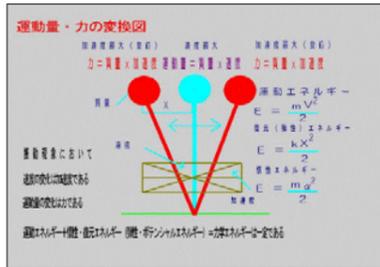


マサコラム 9

PowerとForceの違いは?

「パワー」と「フォース」は通常はどちらも「力」の意味に用いられる。構造力学では「力」=質量×加速度であるが、この場合は「フォース」である。「パワー」は何でしょうか? 「パワー」=力×速度で仕事率と呼ばれます。数学的には仕事率は力を変位で積分してさらに、時間で微分したものである。なじみの表現は電力量(W)で単位時間当たりのエネルギー量である。建物を壊す



要因を振幅の1サイクルに注入されるエネルギー量であるとする見方もある。建物の固有周期を1秒と仮定すれば、建物を壊す要因は力ではなく、単なるエネルギーの累計でもなく仕事率つまり「パワー」であると言い得ることになる。振動現象において力と運動量とエネルギーの関係は左図の如くである。弾性振動はこれでよいとして弾塑性の振動現象はもう少し複雑と成る。質点が振り切られた状態で塑性の状態になると元に戻らなくなり、振動の中心が原点から徐々にはずれながら振動する状態になる。振動の片流れと称するこの現象は建物を遂には倒壊に導くことになる。兵庫県南部地震のような初期に衝撃的な位相を持つ波はこの傾向が特に強いと思われる。理想的な耐震設計は極めて稀に來る大地震であっても建物を弾性挙動の状態に維持する事しか真に安全な建物とは言い得ないことになる。 真崎雄一

『信頼性』と『設計の自由度』の提供が可能
国土交通大臣認定 TACP-0210:0212・0214(平成18年5月15日)

Hyper-MEGA工法



Hyper-MEGA工法は、同じ径の節杭を使用しても**根固め部の拡大比**の選択により、**適切な支持力**を得ることができます。



【拡大根固め球根(切断面)】

株式会社ジオトップ

- ◆東京支社:東京都中央区新川1-16-3
TEL 03-5543-4191
HP <http://www.geotop.co.jp>
- ◆本社:大阪市中央区高麗橋2-1-10
TEL 06-6226-1191
- ◆支社・支店:札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡
- ◆東京支社内営業所:東京・横浜・千葉・北関東・静岡・新潟

編集後記 (2006. 8. 5)

戦後61年を迎え、靖国問題を通じてかまびすしい。我が義務教育では近代日本史を省略された記憶がある。

当時は省略されたことも判らなかった。ただ3学期の日程があるのに、授業をしない事に微かな疑念があった、今思

えば、戦犯とは、東京裁判とは、靖国とは。議論して透明性をますべきだ、国が二分しようとも。

リングサイドの8万円の席から売れ、政治屋やら有名人やら、怖い人やら勢揃いして疑惑の判定。そそくさと家路につく人が多かったと聞く、真夏の夜の悪

夢。似たことだらけで蒸し暑い。日本的な精神性として、素敵な概念を表す言葉が外国語に有った。「ノブレスオブリージ」。どなたが総理でも、どなたが〇〇総裁でも、たとえ893様でも、上に立つ方々のそなうべき心の有りようなのは、と老婆心から。(安田)

JSCA千葉ニュース(夏)

発行(社)日本建築構造技術者協会 JSCA千葉(広報委員会)
〒261-0004千葉県千葉市美浜区高洲3-20-38(株)齋藤建築設計事務所内 TEL 043-277-5005
FAX 043-277-0906

JSCA・千葉 第9回総会開催される 記念講演は東京工業大学建築物理研究センター教授、笠井和彦博士による「制震構造の現状と将来展望」

去る平成18年6月2日(金)三井ガーデンホテル千葉において、JSCA・千葉第9回総会が開



第9回通常総会の状況

催された。まず、代表の齋藤氏より、総会に向けてのご挨拶とともに、本年の耐震強度偽装問題事件への対応、構造レビュー・無料相談会運営などの説明があり、急きよ偽装事件の対応を迫られたのにもかかわらずJSCA千葉のメンバーの素早い対応に大変感銘を受け、これまで以上にメンバーの一体感が深まり、今後も建設業界の信頼回復に向け努力すべく本会活動を活発に続けたいとお話でした。

園部氏の司会により、本会規則から代表が議長選出され、1号議案「2006年度事業報告」から5号議案「役員改選」までとどこおりなく進行し、また、代表は続けて齋藤氏にお願いすることとなりました。

総会後は、東京工業大学建築物理研究センター教授、笠井和彦博士による「制震構造の現状と将来展望」と題し、制震構造についての講演の開催となりました。(二面に続く)

JSCA千葉役員会議事録抜粋(坂恵)

役員会	富島 誠治	についての資料配布と報告(3)	(2)各役員を担当と事業計画の検討を行い決定した。	団体についての報告
代表	齋藤美佐男	今秋実施の見学会の内容		2. 検討事項
副代表	向後 勝弘	案の説明があった。		(1)会員委員会企画の見学会案の報告:
総務委員会	園部 隆夫	(4)JSCA千葉のHPの立上げの提案があり検討した。	総務委員会:坂恵	・先行:榊岡部野田工場
会員委員会	坂恵 一巳	平成18年度第2回5月24日(10:00~12:00)	会員委員会:明智	・時期:10月頃を予定
研修委員会	向後 勝弘	出席:齋藤代表他10名	研修委員会:園部	(2)現場見学会開催について:
広報委員会	長内 光雄	1. JSCA本部および関連他団体についての報告	広報委員会:安田	・千葉中央第六区市街地再開発事業
技術委員会	園部 隆夫	2. 検討事項	技術委員会:市原	・9月13日実施で決定
	市原 嗣久	(1)総会準備について:		(3)協力会員入会希望が、榊シゲムラ建設(本社、大阪、地盤調査、地盤改良等の事業)よりあった。
	西澤 博文	6月2日に予定されている総会、記念講演会および懇親会の準備に関する		(4)その他、県関係等の資料配布と説明があった。
	竹下 章治	・資料作成		
	安田 良一	・各役員の役割		
	告谷 修作	・新役員候補		
	加藤 義道	等について検討した。		
	市原 嗣久	(2)関東甲信越支部総会に		
	齋藤 利彦			